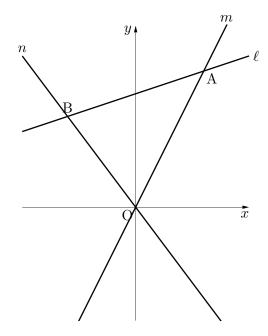
右の図で、直線 ℓ は関数 $y=\frac{1}{3}x+5$ のグラフ、直線 m は関数 y=2x のグラフ、直線 n は関数 $y=-\frac{4}{3}x$ のグラフである。 直線 ℓ と直線 m は点 A で、直線 ℓ と直線 n は点 B でそれぞれ交わっている。

このとき、次の問1~問3に答えなさい。

ただし、原点 O から点 (1,0) までの距離及び 原点 O から点 (0,1) までの距離をそれぞれ $1\,\mathrm{cm}$ とする。

- (1) 点 A の座標を求めなさい。
- (2) △OAB の面積を求めなさい。
- (3) x 軸上に点 P をとり、 $\triangle OAB = \triangle OPB$ となる点 P の x 座標をすべて求めなさい。



〔千葉改〕